

VE2812T

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、VE2812T 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く改変されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2017 年 10 月 5 日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く改変されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピュータのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピュータ等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30 日	初期不良、新品交換※1
	31 日～3 年間	無償修理
	3 年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30 日	初期不良、新品交換※1
	31 日～2 年間	無償修理
	2 年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL（生産終了）が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける「評価機貸出サービス」を、無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja/>)内の「ご購入前のお問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予想できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
EMC 情報	3
RoHS.....	3
安全にお使い頂くために.....	4
全般	4
ラックマウント	6
同梱品.....	7
本マニュアルについて.....	8
マニュアル表記について.....	9
第1章 はじめに.....	10
概要.....	10
特長.....	11
セットアップの計画.....	12
システム要件	12
注意事項.....	12
対応 ATEN ビデオエクステンダー	12
製品各部名称	13
フロントパネル	13
リアパネル.....	14
LED 表示	15
第2章 セットアップ方法.....	16
VE2812T ユニットのマウント.....	16
壁へのマウント.....	16
ラックへのマウント.....	17
VE2812T の接続.....	18
RS-232 チャネル伝送.....	19
第3章 操作方法.....	20
入力モードの選択	20
入力モード.....	20
入力切替ボタン	21

RS-232 コマンド	21
ロングリーチモード	22
付録	23
製品仕様	23
対応 VGA 解像度	27

EMC 情報

FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

FCC による注意:本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

CE による注意:本製品をご家庭で使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠しています。操作は下記2つの条件下で行わなければなりません。

- (1) 本製品は有害な電波障害を引き起こしてはならない。
- (2) 本製品は、自身が受けた、いかなる障害も受け入れなければならない(この障害には、意図しない操作の原因となる障害を含む)。

推奨事項:FCC および CE の制限事項に準拠するには、必ず STP ケーブルをご使用ください。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。



安全にお使い頂くために

全般

- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。また、弊社 Web サイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 本製品は屋内でのみお使いいただけます。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱するおそれがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コンセントの形状が異なり、製品付属の電源アダプターを接続できない場合には電気事業者にお問い合わせで適切に処置してください。アース極を無理に使用できない状態にしないでください。使用される国/地域の電源形状に従ってください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所を避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 電源の延長コードや電源タップを使用する場合は、合計容量とコードまたはタップの仕様が適合していることを確認してください。電源コンセントにつながれている製品全ての合計アンペア数は 15 アンペアを超えないようにしてください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には何も置かないようにしてください。

- ◆ 危険な電源ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットの空きスロット等に押し込まないようにしてください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントからはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - 装置の上に液体をこぼした。
 - 装置が雨や水にぬれた。
 - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。

ラックマウント

- ◆ ラックでの作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。作業する前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ◆ ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する AC 電源の分岐回路が過剰供給にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の 80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

同梱品

VE2812T の 製品パッケージには、下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ VE2812T HDMI & VGA ツイストペアケーブルトランスミッター(4K 対応) ×1
- ◆ 電源アダプター ×1
- ◆ 3 極着脱式ターミナルブロック ×1
- ◆ クイックスタートガイド* ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

* 本マニュアルの公開後に、製品仕様が追加される場合があります。最新版は弊社 Web サイトにアクセスしてご確認ください。

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、VE2812T に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。マニュアルは下記のとおり構成されています。

第1章 はじめに: VE2812T を紹介します。特長、機能概要、セットアップに関する注意事項、および製品各部名称について説明します。

第2章 セットアップ方法: VE2812T の手早くかつ安全にセットアップする手順について説明します。

第3章 操作方法: VE2812T のロングリーチモードや制約事項、およびプッシュボタンや RS-232 コマンドを使って入力検出モードを設定する手順について、それぞれ説明します。

付録 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

注意:

- ◆ 製品本体や、ここに接続された機器に対して損傷を与えないように、必ず、本マニュアルに記載されている内容に従ってセットアップや操作を行うようにしてください。
- ◆ ATEN では新規仕様を反映させたファームウェアや関連ドキュメントを定期的に Web サイトに公開しています。本製品に関するアップデートの詳細は、Web ブラウザから下記 URL にアクセスして、ご確認ください。
<http://www.aten.com/jp/ja/>

マニュアル表記について

 入力するキーを示します。例えば[Enter]はエンターキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。

1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

 ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

 矢印は操作の手順を示します。例えば Start → Run はスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

第1章 はじめに

概要

VE2812T は、対応レシーバーと併用することで、VGA とオーディオ信号および HDMI 信号を 1 本のカテゴリ 6a ケーブルや ATEN 製 HDBaseT アライアンス推奨カテゴリ 6 SF/UTP ケーブル (型番:2L-2910)で、最大 100m 延長できる HDMI & VGA ツイストペアケーブルトランスミッターです。VE2812T は、3D、Deep Color、HD ロスレスオーディオフォーマットに対応した HDMI 信号を安定して延長送信し、また、VGA 信号とオーディオ信号も最大 100m 延長送信できます。ロングリーチモード機能を使用すれば、HDMI 信号を解像度 1080p にて最大 150m 延長することもできます。

さらに VE2812T は、HDMI と VGA の入力ポートが各 1 ポートあり、HDBaseT 対応出力ポートが 1 ポートあるので、2 入力 1 出力のビデオスイッチャーとしても使用でき、出力側には、HDMI、DisplayPort または DVI ポート対応レシーバーを接続することができます。

VE2812T は、会議室等、高品質な HDMI 映像を長距離延長する必要がある環境に最適な製品です。

特長

- ◆ ツイストペアケーブル 1 本で長距離伝送可能な HDBaseT 準拠
- ◆ HDMI(3D, Deep Color, 4K^{※1})、HDCP^{※2} 準拠
- ◆ HDMI 解像度(延長距離)
 - カテゴリ 6a ケーブル、ATEN 製カテゴリ 6 ケーブル(型番:2L-2910)使用時:最大 4K^{※1} (100m)、1080p(100m)
 - カテゴリ 5e/6 ケーブル使用時:最大 1080p(100m)
- ◆ VGA 解像度(延長距離)
 - カテゴリ 6a ケーブル、ATEN 製カテゴリ 6 ケーブル(型番:2L-2910)使用時:最大 1,920×1,200(100m)、1,600×1,200(100m)、1,920×1,080(100m)
 - カテゴリ 5e/6 ケーブル使用時:最大 1,920×1,200(70m)、1,600×1,200(70m)、1,920×1,080(100m)
- ◆ HDBaseT ロングリーチモード - HDMI 信号をツイストペアケーブル 1 本で、解像度 1080p で最大 150m 延長可能
- ◆ 自動切替 - 新規に接続したソースデバイスへ自動的に切替
- ◆ ビデオスイッチャーまたはビデオコンバーターとして使用可能
 - ビデオスイッチャー - 2 台のソースデバイス(HDMI または VGA)を接続
 - コンバーター - 各種インターフェース(DVI、DisplayPort または HDMI)のレシーバーと併用可能
- ◆ RS-232 チャンネル(3pin) - シリアルターミナルやタッチパネルおよびバーコードスキャナー等のシリアルデバイスとの接続が可能
- ◆ プラグアンドプレイ - ソフトウェア不要
- ◆ ラックマウント対応
- ◆ 8KV/15KV ESD 保護および 1KV サージ保護
- ◆ 対応レシーバー - VE1812R、VE801R、VE802R、VE901R または ATEN 製 HDBaseT 対応レシーバー

注意:

1. 対応する 4K 解像度は、3,840×2,160@30Hz(4:4:4)、3,840×2,160@60Hz(4:2:0)、4,096×2,160@30Hz(4:4:4)、4,096×2,160@60Hz(4:2:0)です。
2. HDCP はパススルー対応です。
3. STP ケーブルまたは ATEN 製 HDBaseT アライアンス推奨カテゴリ 6 SF/UTP ケーブル(型番:2L-2910)のご使用を推奨します。
4. ソースデバイスとの接続用 HDMI ケーブルは同梱されていないので、型番 2L-7D02H-1 を別途ご購入ください。

セットアップの計画

システム要件

VE2812T の製品本体をセットアップする前に、下記のアイテムをご用意ください。

- ◆ HDMI や VGA に対応したソースデバイス ×1
- ◆ カテゴリ 5e/6/6a または ATEN 製カテゴリ 6 ケーブル 2L-2910 ×1

注意事項

- ◆ 映像画質を確保できるよう、カテゴリ 5e/6/6a ケーブルの使用を推奨します。

注意： ATEN 製カテゴリ 6 ケーブル 2L-2910 を使用すると、最適な状態でお使いいただけます。

- ◆ 最大ケーブル長は延長の各部分によって変わります。

接続	インターフェース	距離
コンピューターから VE2812T まで	HDMI	2m
VE2812T から対応 ATEN ビデオエクステンダーまで	カテゴリ 5e/6/6a	100m/150m (ロングリーチモードでは最大 1080p)
対応 ATEN ビデオエクステンダーからディスプレイまで	HDMI	5m

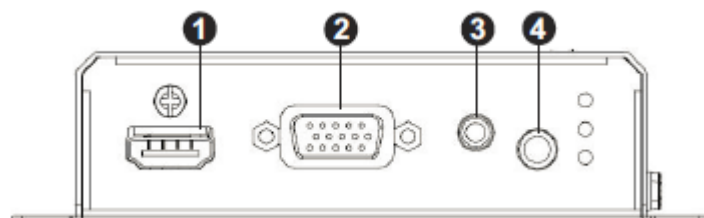
対応 ATEN ビデオエクステンダー

VE2812T は下記の ATEN HDBaseT ビデオエクステンダーに対応しています。

- ◆ VE1812R
- ◆ VE801R
- ◆ VE802R
- ◆ VE901R
- ◆ 上記以外の ATEN 製 HDBaseT 対応レシーバー

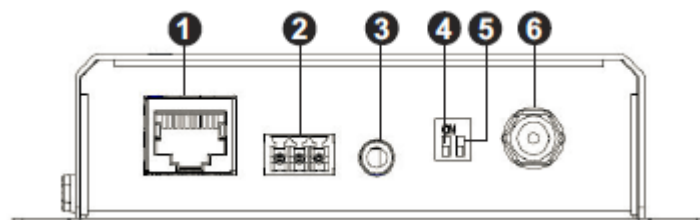
製品各部名称

フロントパネル



No.	名称	説明
1	HDMI 入力ポート	HDMI ケーブルで、このポートとビデオ入力機器の HDMI 出力ポートを接続します。
2	VGA 入力ポート	VGA ケーブルで、このポートとビデオ入力機器の VGA 出力ポートを接続します。
3	オーディオ入力ポート	オーディオケーブルで、このポートとビデオ入力機器のオーディオ出力ポートを接続します。
4	入力切替ボタン	このボタンを押すと、入力モードを自動切替、HDMI、VGA の間で切り替えます。入力モードの状態は、ボタンの右側にある 3 つの LED で表示されます。詳細については、p.15「LED 表示」を参照してください。

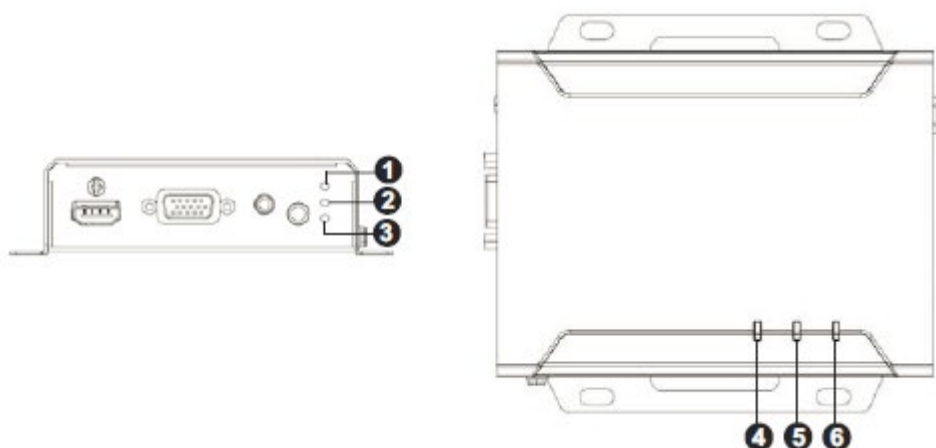
リアパネル



No.	名称	説明
1	HDBaseT 出力ポート	このポートと、対応する ATEN ビデオレシーバーの HDBaseT 出力ポートをカテゴリ 5e/6/6a ケーブルで接続します。
2	RS-232 ポート	コンピューターや制御システムといった RS-232 メインコントローラーを接続するポートです。
3	IR ポート	IR トランスミッターや IR レシーバーを接続するポートです。
4	HDBaseT ロングリーチモード スイッチ	スイッチを ON にするとロングリーチモードを有効にします。ロングリーチモードに関する詳細は、p.22「ロングリーチモード」を参照してください。
5	ファームウェア アップグレード スイッチ	VE2812T を RS-232 で制御する場合は、ON にしてください。詳細は p.21「RS-232 コマンド」を参照してください。通常は「OFF」の位置に合わせてご利用ください。ご自身で本製品のファームウェアをアップグレードされる場合は、弊社の販売代理店までお問い合わせください。
6	電源ジャック	電源アダプターのケーブル部分を接続します。

LED 表示

VE2812T のトップパネルやフロントパネルには、下図のような LED ランプが搭載されています。LED ランプが表示する内容は下表のとおりです。



No.	LED	表示	説明
1	自動切替モード LED	オレンジに点灯	本体は自動切替モードに設定されています。詳細は、p.20「入力モードの選択」を参照してください。
2	HDMI モード LED	オレンジに点灯	本体は HDMI 入力を伝送するように設定されています。
3	VGA モード LED	オレンジに点灯	本体は VGA 入力を伝送するように設定されています。
4	HDMI/VGA 入力状態 LED	オレンジに点灯	HDMI 信号は安定しています。
		グリーンに点灯	VGA 信号は安定しています。
5	リンク LED	オレンジに点灯	レシーバーの接続は安定しています。
		オレンジに点滅	レシーバーとの接続が不安定です。
6	電源 LED	グリーンに点灯	ユニットは給電中です。

注意: 電源 LED とリンク LED が同時に点滅すると、ファームウェアアップグレードの処理中であることを表します。

第2章 セットアップ方法



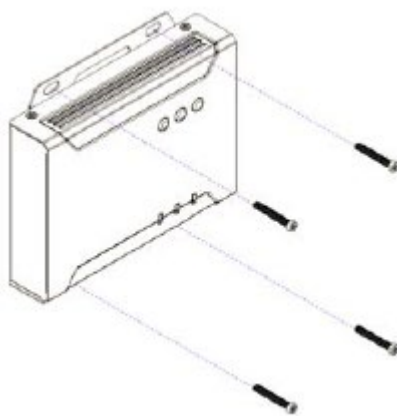
1. 機器の設置に際し重要な情報を p.4 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。
2. 必要な機器すべての接続が終わるまで、VE2812T に電源を入れないでください。

VE2812T ユニットのマウント

VE2812T は壁やラックにマウントすることができます。

壁へのマウント

製品本体に一体化しているブラケットをネジで固定するか、この部分を突起物に引っかけるかして、製品本体を壁にマウントしてください。



ラックへのマウント

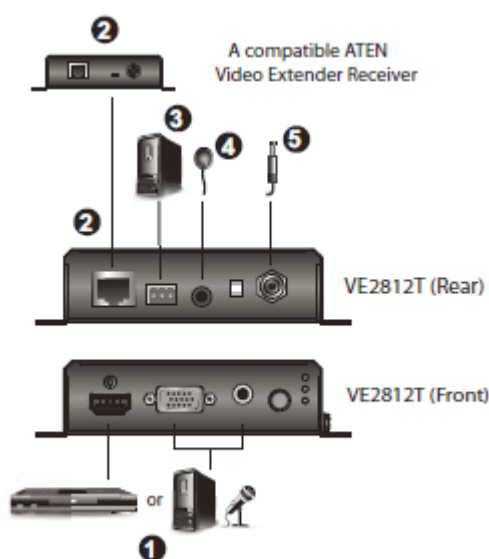
VE2812T をラックにマウントする場合は、ラックマウントキット「VE-RMK1U」をお使いください。
このオプション品に関する詳細は、下記のサイトにアクセスして、ご確認ください。

<https://www.aten.com/jp/ja/products/>

注意: ブラケットを壁面やラックに取り付ける際に必要となるネジは、製品パッケージに同梱されていません。マウント用のネジは、お手数ですが、お使いの環境に適したものを別途ご用意ください。

VE2812T の接続

下記の手順に従い、お使いの VE2812T を必要に応じて、ソース、対応する ATEN 製ビデオエクステンダー、また、その他のデバイスに接続してください。



1. HDMI 接続の場合は、VE2812T の HDMI 出力ポートとお使いのソースデバイスの HDMI 入力ポートを HDMI ケーブルで接続してください。VGA 接続の場合もこれと同じ要領で、VE2812T の VGA 出力ポートとお使いのソースデバイスの VGA 入力ポートを VGA ケーブルで接続してください。

注意： VGA ソースと接続する場合は、オーディオ信号が伝送できるよう、VGA オーディオジャックを VE2812T の製品本体にあるオーディオ入力ポートに接続してください。

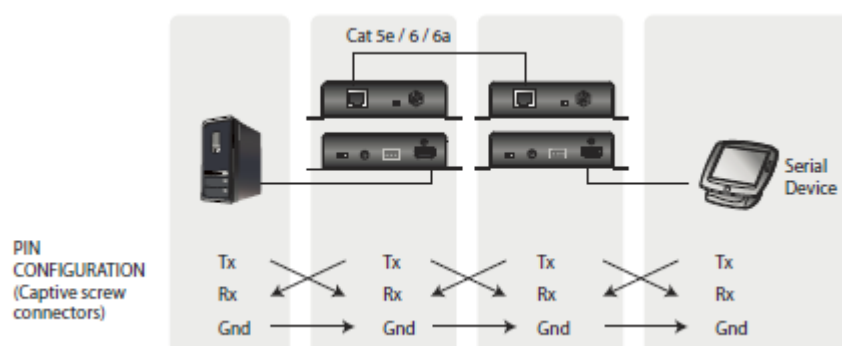
2. RJ-45 ケーブルの片方の端を VE2812T の HDBaseT 出力ポートに接続し、もう片方の端をお使いのビデオエクステンダーのレシーバーにある HDBaseT 入力ポートに接続してください。
3. (オプション) コンピューターや制御システムを接続する場合は、これらの機器を VE2812T の RS-232 ポートに接続してください。
4. (オプション) IR トランスミッター/レシーバーのケーブル部分を、VE2812T の IR ポートに接続し

てください。

5. 電源アダプターのケーブル部分を VE2812T の電源ジャックに接続してください。

RS-232 チャネル伝送

VE2812T には、コンピューターやバーコードスキャナーといった RS-232 シリアルデバイスを接続して使用することができます。RS-232 信号伝送フローは下図の例に示すとおりです。



入力機器 (Tx) から出力される RS-232 信号は、VE2812T (Rx) へ伝送され、対応する ATEN 製ビデオレシーバー (Tx) を介して、ディスプレイ (Rx) へと伝送されます。

第3章 操作方法

入力モードの選択

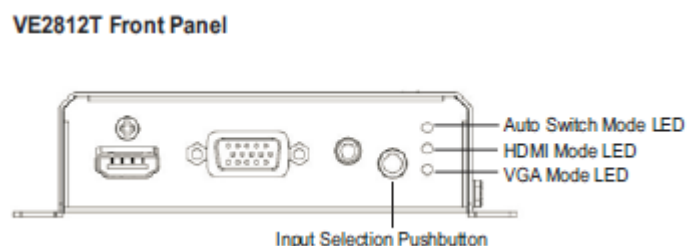
入力モード

VE2812T では、複数の入力モードを必要に応じて切り替えることができます。各モードの仕様は下表のとおりです。

入力モード	説明
自動切替 (LED はオレンジに点灯)	VE2812T では下記のとおりに自動切替を行います。 ◆ 最初に検出した入力を、接続レシーバーへと自動的に伝送します。 ◆ HDMI と VGA の入力が同時に接続された場合は、HDMI 伝送を優先させます。 ◆ 入力を新規に検出すると、この入力を接続レシーバーへと自動的に伝送します*。 注意: 自動切替モードにおける、この機能(自動入力切替)は、RS-232 コマンドで無効にすることができます。詳細については、p.21「RS-232 コマンド」を参照してください。
HDMI (LED はオレンジに点灯)	VE2812T は接続レシーバーに対して HDMI ソースだけを伝送します。
VGA (LED はオレンジに点灯)	VE2812T は接続レシーバーに対して、VGA ソースとオーディオ入力だけを伝送します。

入力切替ボタン

フロントパネルにある入力切替ボタンを押すと、入力モードを自動切替、HDMI、VGA の間で切り替えます。



RS-232 コマンド

入力モードは RS-232 コマンドで変更することができます。RS-232 コマンドで実現可能なタスクと対応するコマンドについては、下表を参照してください。

注意： RS-232 コマンドを実行する前に、RS-232 伝送を有効にしておいてください。RS-232 伝送は、VE2812T に電源を入れてから、ファームウェアアップグレードスイッチを ON にすることで有効にすることができます。

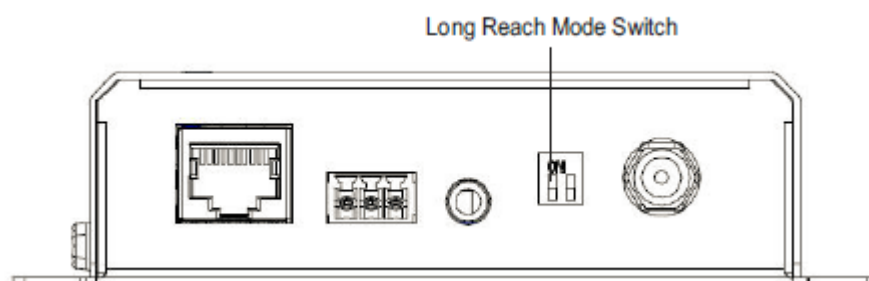
タスク	コマンド		
	制御	入力	ポート
自動入力切替を有効にする	swmode next	N/A	N/A
自動入力切替を無効にする	swmode off	N/A	N/A
ユニットを HDMI モードに設定する	sw	i	01
ユニットを VGA モードに設定する	sw	i	02
現在の入力モードの設定を確認する	read	N/A	N/A

注意： ◆ コマンドの後に[Enter]キーを押すと、そのコマンドを実行します。
◆ 現在の入力モードの設定は、自動切替、HDMI、VGA の各 LED の点灯状況でも確認することができます。

コマンドを実行すると、そのコマンドに対応したタスクが実行されます。例えば、自動切替機能を有効にしたい場合は、**swmode next** と入力した後、[Enter]キーを押してください。

ロングリーチモード

ロングリーチモードは、ビデオレートよりも、映像信号の延長距離を重視したい場合に、最適な機能です。もし、お使いのシステムが 1 本のカテゴリ 5e/6 ケーブルで 1080p、24bpp、60Hz を超えるビデオレートをサポートする必要がある場合は、ロングリーチモードを有効にすることで、カテゴリ 5e/6 ケーブルを使用して、最大 150m まで延長することが可能になります。ロングリーチモードを有効にするには、VE2812T または接続レシーバーのどちらかで、ロングリーチモードスイッチを **ON** に設定してください。



注意: ロングリーチモードが有効である場合、VE2812T は 4K 信号を送信することができません。この場合、出力ディスプレイには何も表示されません。

付録

製品仕様

デバイス接続数	1
ビデオ入力	
インターフェース	HDMI タイプ A メス×1
	D-sub15 ピン メス×1
インピーダンス	HDMI: 100 Ω
	VGA: 75 Ω
最大距離	HDMI: 2 m
	VGA: 1.8 m
オーディオ	
入力	HDMI タイプ A メス×1
	ステレオミニジャック×1
制御	
RS-232	コネクタ: 3 極着脱式ターミナルブロック×1
	ボーレート:19200、データビット:8、ストップビット:1、パリティ: 無、フローコントロール:無
IR	ミニジャック×1
コネクタ	
ユニット間	RJ-45×1

(表は次のページに続きます)

ビデオ	
解像度/距離	《HDMI》
	・カテゴリ 6a ケーブル、ATEN 製カテゴリ 6 ケーブル(型番:2L-2910)使用時:最大 4K※1 (100m)、1080p(100m)
	・カテゴリ 5e/6 ケーブル使用時:最大 1080p(100m)
	《VGA》
	・カテゴリ 6a ケーブル、ATEN 製カテゴリ 6 ケーブル(型番:2L-2910)使用時:最大 1,920×1,200(100m)、1,600×1,200(100m)、1,920×1,080(100m)
	・カテゴリ 5e/6 ケーブル使用時:最大 1,920×1,200(70m)、1,600×1,200(70m)、1,920×1,080(100m)
	《ロングリーチモード》 1080p(最大 150m)
最大データ伝送速度	10.2Gbps
最大ピクセルクロック	340 MHz
規格準拠	HDMI (3D、Deep Color、4K※1)、HDCP※2、CEC
スイッチ	
ビデオ入力ポートの選択	プッシュボタン(HDMI、VGA およびオート) × 1
ロングリーチモードスイッチ	スライドスイッチ(ON/OFF) × 1
ファームウェアアップグレード	スライドスイッチ(ON/OFF) × 1

(表は次のページに続きます)

LED	
入力	ソース入力デバイス表示 LED
	オート:オレンジ×1
	HDMI:オレンジ×1
	VGA:オレンジ×1
ステータス	HDMI または VGA 状態の表示 LED
	オレンジ(HDMI)/グリーン(VGA)×1
リンク	オレンジ×1
電源	グリーン×1
電源入力	
電源アダプター	型番:0AD8-0F05-26MG 入力:AC100～240V 50/60Hz 出力:DC5V 2.6A
電源	
コネクタ	ロック式 DC 電源ジャック×1
消費電力	3W
動作環境	
動作温度	0～40℃
保管温度	-20～60℃
湿度	0～80% RH、結露なきこと
ケース	
ケース材料	メタル
重量	0.47 kg (1.04 lb)
ブラケット付サイズ(W×D×H)	144×123×30 mm
ブラケット無サイズ(W×D×H)	136×101×29 mm
同梱品	電源アダプター×1
	3 極着脱式ターミナルブロック×1
	クイックスタートガイド×1

(表は次のページに続きます)

対応 ATEN 製品	
対応 VanCryst 製品	《対応レシーバー》
	VE1812R、VE801R、VE802R、VE901R または ATEN 製 HDBaseT 対応レシーバー
	《HDMI ケーブル抜け防止ホルダー》
	2X-EA12
対応ケーブル	《HDMI ケーブル》
	2L-7D02H-1
	《カテゴリ 6 STP ケーブル》
	2L-NS06xxx シリーズ
	《HDBaseT アライアンス推奨カテゴリ 6 SF/UTP ケーブル》
	2L-2910
注意	※1 対応する 4K 解像度は、3,840×2,160@30Hz(4:4:4)、3,840×2,160@60Hz(4:2:0)、4,096×2,160@30Hz(4:4:4)、4,096×2,160@60Hz(4:2:0)です。 ※2 HDCP はパススルー対応です。

対応 VGA 解像度

VE2812T は、下記の VGA 解像度に対応しています。

VGA 解像度	フレームレート(Hz)
640×480	60
640×480	75
800×600	60
800×600	75
1,024×768	60
1,024×768	75
1,152×564	60
1,152×564	75
1,280×600	60
1,280×720	60
1,280×768	60
1,280×800	60
1,280×800	75
1,280×960	60
1,280×1,024	60
1,280×1,024	75
1,360×768	60
1,366×768	60
1,400×1,050	60
1,440×900	60
1,600×900	60
1,600×1,200	60
1,680×1,050	60
1,920×1,080	60